



案内

舗装道路の穴 見つけたら通報を

舗装や道路構造物の老朽化に伴う路面の穴など、市が管理する道路で損傷箇所が増加しており、タイヤがパンクするなどの事故が発生しています。



▲路面の穴を発見したら市へ情報提供を

に、路面の穴や道路を横断している側溝の破損などを発見しましたら、市への情報提供をお願いします。

公共交通シンポジウムを開催

「みんなで乗ろうよ！公共交通」をテーマに公共交通シンポジウムを開催します。

地域の資産である公共交通をより良い状態で次の世代につなげられるよう、福島大学の吉田樹准教授の基調講演と、その後のパネルディスカッションでは、市内の公共交通を担っている交通事業者が日頃気にかけていることなどを紹介します。

- とき 2月4日(土)午後2時(受け付けは午後1時半から)
□ところ 明智文化センター
□基調講演 ▽演題「豊かなくらしと地域を創る公共交通の戦略的マネジメント」▽講師 吉田樹准教授(福島大学)
□パネルディスカッション ▽内容 市内の交通事業者をパネリストに日頃気にかけて

案内

公共施設の使用料 4月から変わります

4月1日から、文化施設やスポーツ施設など一部公共施設の使用料を改定します。これは、維持管理経費に見合った料金の再検証や近隣自治体との比較による公共料金としての妥当性などを総合的に判断し、公共施設を利用する人と利用しない人との負担の公平性を確保するために行うものです。

市行革審議会での審議などを経て、12月の市議会でも条例改正案が議決されました。新料金は現行使用料の2倍を超えない範囲で設定され、市が所管する72施設で見直しを行いました。

新たな減免制度も始まりです。使用料を適正な価格に近づける一方、市が特例的に行っている現行の減額・免除の取り扱いを拡充します。現在の制度で生涯学習活動団体として登録されている団体は、登録期間中は引き続き減免対象としてみなされます。拡充さ

れた部分に該当すると思われる団体は、個別に各施設に問い合わせください。

減免制度改正後

(拡充部分を抜粋)

- 使用料 免除、付属設備使用料 免除
▽18歳以下の団体が使用する時
▽75歳以上の団体が使用する時
■使用料 5割減額、付属設備使用料 減額なし
▽市や地域自治区が推進する「市民三学のまちづくり」や「健康のまちづくり」への取り組みに使用する時

新料金は各施設の窓口で

4月から適用される新料金は、各施設での掲示や配布物で確認ください。市ウェブサイトででもお知らせしています。

利用される方についても親しまれる施設を維持運営できるように、皆さんの理解と協力をよろしく願います。
財務課(内線436)

臨時福祉給付金(経済対策分) 申請受け付けを始めます

この臨時福祉給付金は、国の「未来への投資を実現する経済対策」に盛り込まれたもので、消費税率の引き上げによる負担を緩和するため、住民税が非課税の方に支給される給付金です。

給付金を受け取るには申請書の提出が必要ですが、支給対象となる可能性のある方には、2月中旬に申請書を発送します。申請書が届いたら必要事項を記入し、添付書類が必要な方は添えて同封の返信用封筒で返送ください。

- 対象 次の条件を全て満たす方。●平成28年1月1日時点で市内に住民票がある方
□給付額 1万5千円/人
□受付期間 2月15日(水)～6月30日(金)
□提出方法 申請書に同封する返信用封筒での郵送が原則ですが、臨時福祉給付金等支給業務推進本部窓口(本庁舎1階)でも受け付けます。(各振興事務所では受け取りのみ)
□提出書類 申請書の他、対象となる方(申請書に印字のある方)の本人確認書類(運転免許証や健康保険証など)の写し、振込先口座の通帳かキャッシュカード

ドの写しが必要な場合があります。詳しくは、申請書に同封した申請案内を確認ください。
□支給方法 原則として申請書で指定された金融機関口座へ振り込みます。申請の受け付けから給付金が振り込まれるまで、1カ月半程度かかる見込みです。
□注意事項 申請書は支給対象となる可能性がある方へ発送しますので、支給を確定しているわけではありません。申請書を提出してもその後の審査で要件を満たさないことが判明し、不支給となる場合があります。
臨時福祉給付金等支給業務推進本部(内線228)

いることや上手な利用方法などを紹介
▽コーナーディネーター 加藤博和氏(名古屋大学大学院環境学研究科准教授)
□料金 無料(申込不要)
※会場周辺には駐車場が少ないため、公共交通機関を利用

ください
臨時福祉給付金(経済対策分) 申請受け付けを始めます
□とき 2月17日(金)午後1時～3時
□ところ 市民会館第2会議室
※事前に予約が必要です
臨時福祉給付金(経済対策分) 申請受け付けを始めます
□とき 2月17日(金)午後1時～3時
□ところ 市民会館第2会議室

不動産の無料相談会

県宅地建物取引業協会では、不動産の諸問題に無料で応じる相談会を開催します。気軽に利用ください。

家畜の飼養状況 毎年の報告が必要です

家畜の飼養状況は、毎年2月1日の飼養状況を県へ報告することが法律で義務付けられています。

- 対象者 家畜1頭(1羽)以上の飼養者
□対象の家畜 牛、水牛、鹿、綿羊、ヤギ、馬、豚(ミニ豚、イノブタを含む)、イノシシ、鶏(ウコッケイ、チャボを含む)、ウズラ、アヒル(アイガモを含む)、キジ、ダチョウ、ホロホロ鳥、七面鳥
□締め切り 4月15日(出)鶏、アヒルなどは6月15日(休)
□提出書類 報告様式は最寄りの家畜保健衛生所や県庁のウェブサイトで(検索「岐阜県畜産課」)から入手できます
臨時福祉給付金(経済対策分) 申請受け付けを始めます
□とき 2月17日(金)午後1時～3時
□ところ 市民会館第2会議室

交通遺児激励金を支給

県では毎年5月5日の「こどもの日」に合わせ、交通遺児の方に激励金を贈っています。対象条件に該当する方は

油の流出事故に注意を

灯油の使用量が増える季節になりました。給油中にその場を離れたり、タンクのバルブを閉め忘れたりすると油の流出事故が発生する可能性があります。油の流出事故が起これば、河川や地下水の汚染を招くだけでなく、上水道などの取水停止や臭いによる生活環境の悪化、魚が死ぬなど、重大な影響をもたらすことがあります。

費用は原因者の負担です。給油中にその場を離れないことや、タンクや配管などから漏れていないか点検すること、油が水路や側溝に流出しないようにすることなど、予防が必要です。誤って油を流出させてしまったときは、被害の拡大を防ぐため直ちに市民環境課か消防署へ連絡してください。
市民環境課(内線144)

税の申告 学び 子育て スポーツ 医療 高齢者 相談 健康



紹介

議長、副議長 各行政委員が決まる

平成28年第5回市議会定例会(12月)で、市議会の議長と副議長、各行政委員会などの委員が決まりました。新たに選任、任命された皆さんを紹介いたします。(敬称略)



荒田雅晴 (上矢作町)



堀井文博 (岩村町)

監査委員



水野泰正 (東野)



鶴飼伸幸 (三郷町)

監査委員事務局(内線350) 固定資産評価審査委員会委員



藤井輝彦 (岩村町)

総務課(内線454) 教育委員会委員



鎌田基予子 (長島町)

教育総務課(内線465) 公平委員会委員



堀歳昭 (明智町)

公平委員会事務局(内線350) ※各委員の任期は平成28年12月16日からで、監査委員と公平委員会委員、教育委員会委員は4年、固定資産評価審査委員会委員は3年です

串原小・中校長の西田さんが博報賞を受賞

串原小学校と串原中学校の校長を務める西田拓郎さんが、第47回博報賞の国語・日本語教育部門を受賞し、大畑雅幸教育長へ報告しました。博報賞は、子どもたちの豊かな人間性育成に貢献した教育実践者を顕彰するもので、公益財団法人博報児童教育振興会(東京都)が主催。顕彰による教育現場の活性化と支援を目的としており、本年度



▲博報賞受賞を喜ぶ西田拓郎校長

は全国で9団体、3個人が受賞しました。

西田さんの活動テーマは「俳句づくりによる言語活動の充実」。俳句の創作指導に長年取り組み、創意に富む方法の工夫や俳句コミュニティの発想による学校経営などが評価されました。

串原では西田さんの指導の下、子どもたちや教職員、地域住民が俳句交流を行っており、昨年度はその成果をふるさと句集『くしはら』にまとめました。また全国規模の俳句大会で入賞する児童生徒も出てくるようになりました。西田さんは「受賞を糧に、ふるさとを愛し、学び続ける人を育てることに一層の充実を図りたい。俳句づくりを通して、ふるさと教育をさらに進め、児童生徒に確かな言語能力を身に付けさせることで、大きな社会でも生き抜いていける自信を持たせたい」と話しました。

消防団員増加で 総務大臣から感謝状

市消防団の安藤克己団長が12月26日に市役所を訪れ、総務大臣から市消防団へ感謝状



▲総務大臣感謝状を持つ安藤克己団長

が贈られたことを市長へ報告しました。平成27年度に機能別消防団が発足したことにより、団員が前年度から130人増えたことが認められたものです。12月20日に東京で開催された贈呈式で高市早苗総務大臣から感謝状を受け取りました。

安藤団長は「歴代の団長をはじめ、これまでの取り組みの成果が今回の感謝状につながった。これからは女性の団員も増えていくように努力します」と話しました。小坂市長は「消防団の活動が認められた感謝状の贈呈をうれしく思います。時代に合った消防団の体制にしていることは良いことです。今後も活動を応援します」と述べました。

くわのみカフェ

岩村町にある福祉施設「くわのみ」では、認知症や障がいを抱える方とその家族を応援するため、毎月第二木曜日に「くわのみカフェ」を開催しています(開催日は変更の場合あり)。障がいのある無に関わらず、いろいろな方が集まり、おいしいコーヒーを飲みながら楽しくおしゃべりする場所になっています。毎回来しいイベントを用意していますので、気軽にお越しください。福祉に関する無料相談もできます。

- とき 2月9日(木)午後2時~4時(出入り自由)
- ところ くわのみハウス 地域交流室(岩村町飯羽間1616)
- 料金 300円/人(飲み物など材料費)
- 対象 どなたでも(予約は不要ですが8人以上で参加の場合は事前に連絡ください)
- 催し コーヒー豆の焙煎

みんなの掲示板

チョコプリンとクッキーのお菓子教室

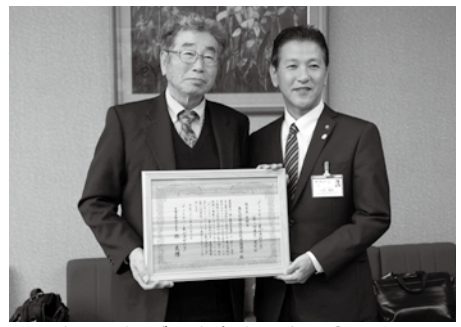
えなイースト総合スポーツクラブでは、お菓子教室「チョコプリンとクッキーを作ろう」を開催します。

- とき 1月29日(日)午前9時半~正午
- ところ 恵那文化センター調理室
- 対象 小学生以上(小学生以下は保護者同伴)
- 定員 20人(先着順)
- 料金 △会員11800円 △非会員12200円
- 持ち物 エプロン、三角巾、タオル、布巾、持ち帰り用の容器

申込・問い合わせ: えなイースト総合スポーツクラブ ☎ 25-0068 (平日午前10時~午後3時) ✉ espoo@gsc-enai.jp

奥矢作移住定住促進協を国の優良事例に選定

内閣官房と農林水産省が、地域の活性化などに取り組む農山漁村の優良事例「ディスプレイカパー農山漁村の宝」として、串原の「奥矢作移住定住促進協議会」を選定しました。12月20日に同協議会の大島光利会長らが市役所を訪れ、12月2日に総理大臣官邸で行われた認定証授与式と交流会の様子を市長に報告しました。本年度は全国769地区から応募があり、30地区が選定されました。



▲認定証を掲げる大島光利会長

同協議会は平成23年設立。「めぐさう空き家『ゼロ』の農山漁村」をキャッチフレーズに、過疎化と高齢化が進む

子どもの地域活動支援をたたえる

本年度の岐阜県地域子ども支援賞に選ばれた長島町の子育てサロングループCiaoカフェと岩村町富田の服部武晴さんが、市長へ受賞を報告しました。12月26日に市役所



▲受賞を報告した服部武晴さん(前列左)と中嶋恵子さん(同右)

服部武晴さんは、平成6年から岩村子ども園の園児を対象に、自身の畑を提供してサツマイモの栽培や収穫体験などを行ってきました。現在は息子の勝彦さんが主に活動を受け継いでいます。

報告を受けた市長は「皆さんの活動が知事に認められたことは私もうれしい。ぜひこれからも、子どもたちのために続けていただきたい」とねぎらいました。

地域子育て支援賞は、子どもたちが地域で行うさまざまな活動を支え、その実績が地域の方から高く評価されている個人と団体をたたえる県知事表彰で、本年度は76の個人と28の団体が受賞しました。Ciaoカフェは平成21年から長島町の未就園児親子を対象に、子育て交流の場を提供し、子育て中の親を支援してきました。現在の会員は8人で、長島町内の地域集会所などを会場に年7回の活動を行っています。

消防出初め式で功労者を表彰
443の個人と団体

恵那文化センターで1月9日に開催された平成29年市消防出初め式の式典で、地域防災に活躍した消防功労者として、417人、11家族、9分団、6団体が表彰されました。主な被表彰者は次のとおりです。(分団別・敬称略)

総務大臣表彰

田和樹、藤原正規(上矢作)

県知事表彰

西谷巧、近藤哲也(大井) 千藤浩素、依馬弘和(東野) 安江桂(三郷) 林哲也、山本悟、古田博幸、樋田直之、安藤光治(武並) 山田英明、樋田崇昭(笠置) 柘植謙太(中野方) 額綱英延(飯地) 成瀬憲児、鈴木裕一郎(岩村) 西尾英規(山岡) 三宅弘光、堀萱文(串原) 松下裕助(上矢作) 漆原理絵(音楽隊)

退職消防団員第1号報償(25年以上勤続して退団) 三宅一彰、西尾高司、大嶋慎介(本部)
退職消防団員第2号報償(15年以上25年未満勤続して退団) 中垣良章、堀江佳徳(本部) 中村政則(大井) 鈴木孝司(長島) 千藤誠司、千藤浩正(東野) 藤井嘉人、足立直樹(三郷) 山田英正、土屋好男(武並) 鈴木貴昭、伊藤明(笠置) 谷口清澄、吉村保男、加藤充哲、成瀬幸、大原公夫、中島伸明、鈴木正和(岩村) 勝川浩吉、西尾健文、樋田真也(山岡) 遠山雄一郎(明智) 堀恵正、堀井哲也(串原) 永井克明、小木曾崇、太

安藤雅人(上矢作) 廣畑厚(音楽隊)
20年勤労章(勤続20年以上) 樋田正志、松下雅昭、佐々木啓二(本部) 原久晃(大井) 安田光宏(長島) 宮川慎二(武並) 古山孝行(笠置) 安江亨浩、高木浩司(岩村) 山村智、鈴木泰平(明智) 三宅雄大(串

村) 西尾綱由(山岡) 桜井英貴、堀幸司(明智) 川上真太郎、荒田聡(上矢作)

功労章(在職5年以上で県消防協会の功績章、顕功章または勤労章の表彰を受けた) 伊藤陽太、可知伸康、藤原淳行(大井) 山本健一、加藤浩幸、中山正和、安田行男、藤井義広(長島) 佐々豪治、渡邊祥夫、渡邊俊文(東野) 丸山英明、安藤智彦、中垣昇、度会昌慶、北村憲市、鶴飼和利、小木曾誠一郎、市川博司、長屋年史(三郷) 宮川慎二、遠山貴臣(武並) 小池良典、山本圭介、林広和(笠置) 川地泰輔、鈴木誠二、鈴木京司、近藤紀正、鈴木邦典、鈴木彰宏、鈴木衛功、鷲見美、柘植和典(中野方) 額綱由基、佐藤一孝、佐藤文彦、各務貴行、伊東将昭、平井洋光(飯地) 矢野吉貴、柴田悠、安藤健(岩村) 小木曾大資(山岡) 伊藤健一、大島政樹、伊藤勝巳、今井裕介、平井誠治、小松正義、伊藤親弘、堀雄一(串原) 夏目高広、佐藤真一、小笹新吾、安藤由樹、横光哲(上矢作) 加藤僚介(音楽隊)

消防団員優秀家族賞(消防

原) 荒田聡、荻山准二(上矢作)
15年勤労章(勤続15年以上) 堀川和宏(本部) 大宮貴之、中山正和、加藤浩幸、安江宏樹、町野浩之(長島) 渡辺祥夫、篠原直文、足立将和、渡邊真人、長谷川高之(東野) 工藤宏樹、渡辺満浩、浅野光一(三郷) 小田守久、林達也、遠藤

団員の配偶者として10年を迎えた) 古山智久・祐子(大井) 額綱光広・弥生、伊藤英恩・美香(武並) 平井洋光、美江(飯地) 足立巨樹・寿子、高木浩司・早都希、宮沢純平・奈緒美、鈴木正臣・由美子、熊崎秀夫・麻美(岩村) 堀雄一・洋美、安藤智和・悦子(串原)

感謝状(消防団活動へ深い理解や協力を示すことで地域防災力の向上に寄与している事業所) 株式会社恵那三洋製作所、恵那市少年消防隊

日本消防協会会長表彰
功績賞(勤続15年以上で团长または副团长) 水野富夫(本部)

精進章(勤続15年以上で県知事表彰の功労章の表彰を受けた) 西尾明弥(本部) 後藤克己(音楽隊)

功績章(県消防協会顕功章、勤労章のいずれかの表彰を受けた、または市町村長、協会長、団長の表彰を受け5年以上勤続) 山内広明、市川陽介、内山貴裕(大井) 安江宏樹、鶴飼良太、町野浩之(長島) 藤井裕輔、千藤基恭、水野裕介、渡辺俊春、三宅武志、西尾忠通(東野) 可知克章、

田貴雅、八源寺幸博、水草英治、伊藤元康、伊藤博文、鈴木健一、水谷俊輔、堀統、島崎貴弘(明智) 澤田典、柴田健一(串原) 安藤耕介、安藤雅人(上矢作) 加藤僚介、芦沢匡子、林由貴江、安藤美智子(音楽隊)

永幸、小川久貴(笠置) 柘植康就、川地泰輔、鈴木衛功(中野方) 伊東将昭、伊東堅、各務尚、肥田明、各務鎮也、保母泰彦(飯地) 矢野吉貴、柴田悠、足立巨樹、鈴木泰仁、平出典之(岩村) 熊谷卓郎、藤井俊広(山岡) 堀幸司、佐々木規文、堀保孝、西尾誠、熊

田貴雅、八源寺幸博、水草英治、伊藤元康、伊藤博文、鈴木健一、水谷俊輔、堀統、島崎貴弘(明智) 澤田典、柴田健一(串原) 安藤耕介、安藤雅人(上矢作) 加藤僚介、芦沢匡子、林由貴江、安藤美智子(音楽隊)

税の申告 学び 子育て スポーツ 医療 高齢者 くらし 相談 こみ 健康

数字で見る 恵那市
人口(1月1日現在)
総数 51,662人 (-4)
男 25,038人 (+11)
女 26,624人 (-15)
世帯 19,627世帯(+3)
() 内は前月との比較

人口動態(12月異動)
出生 30人
死亡 58人
1月からの自然増減 -470人
転入 105人
転出 81人
1月からの社会増減 -206人
救急車出動回数(12月)
207回(2,322回)
() 内は1月からの累計

交通事故(12月中の概数)
人身事故 5件(140件)
物損事故 120件(1,382件)
負傷者 5人(211人)
死者 0人(4人)
() 内は1月からの累計
火災(12月)
建物 0件(7件)
その他 2件(11件)
() 内は1月からの累計

シアター恵那 2月の開催情報
http://www.kasamatsu-keiba.com/
如月シリーズ 6日(月)~10日(金)
梅花シリーズ 20日(月)~24日(金)
シアター恵那 ☎ 25-7767 (開門午前10時)
※ JRA の全レース、名古屋競馬や金沢競馬など全国の地方競馬のレースも発売。大井競馬や川崎競馬、門別競馬などナイター発売の日もあります